

令和5年度 生活介護事業所 ハーモニーかすみ 事業報告

1. 重点目標・課題

コンセプト 安心と生きがいのある暮らし
利用者さんのやりたいことを企画化

[重点目標]

運営面

- ・法人内利用者と在宅利用者とのバランスのとれた受け入れを行い、地域の社会資源としての役割を果たす。
- ・特別支援学校卒業後の進路や地域からの利用者を受け入れ、重度の方も生産活動を通して「やりがい」や「生きがい」が感じられるような場を提供していく。

支援面

- ・職員配置数に変化があっても柔軟に対応できる業務体制を構築する。
- ・コロナウイルス感染症の発症に応じて、対策を講じながら、コンセプトに準じたサービスの提供、年間行事等を実施する。

[課題]

運営面

- ・法人内からの利用者受入れについて
入所施設からの利用者の受入れ可能人数を検討する。
当事業所の利用者が入所した場合における、日中活動の場の提供の在り方を検討する。
- ・利用者の年齢に応じた個別支援を行いつつ、今後のサービスの提供の在り方を検討する。

支援面

- ・就労活動、生産活動の取り組みが困難な方に対する支援プログラム作成及び体制を検討する。
- ・利用者の方の利便性を考慮して送迎ルート及び送迎対象者を再検討する。

2. 事業・活動実施に当たっての具体的な取り組み

運営面

- ・実習・見学受入の実績（将来的な利用にもつなげていくために）

特別支援学校高等部 2 年生 2 名（各 10 日間）実習受入／特別支援学校高等部 1 年生 1 名（4 日間）実習受入／特別支援学校高等部 1 年生 3 名見学対応…学校卒業後の利用先・現場実習先の検討等の為
坂井地区在住者 1 名見学対応…現在利用の事業所は遠方で、自宅から近い事業所の利用検討の為

- ・配置基準の変更

令和 5 年 4 月より 3:1→5:1 の配置基準の変更に伴い、常勤換算 7.13 人→5.9 人となり、配置人数の中での業務分担を再編した。また、職員の急な休み等の状況が続いたときも（ケガや感染症等）、残りの出勤職員でカバーしながら、サービス提供を継続して行った。男性職員が 1 名育休（4 週間）取得したが、その期間の入浴支援で日程変更する等の対応が必要であった。

- ・法人内からの利用者受入れに関して

ライフかすみに入所している利用者のハーモニーかすみへの通所について、今後基本はライフかすみの生活介護を利用することを確認していく等の対応を協議した。（現在一部の利用者の受入れを行っているが、公平性に欠け利用基準の説明がしづらい。また、今後の法人全体としての運営にも関わる。）入所利用してからハーモニーを長く利用されている利用者 2 名に対して、本人・保護者に対して説明し、令和 6 年 3 月末で利用終了ということで、確認し対応した。

支援面

- ・行事に関して

感染症対策に留意しながら、予定に沿って実施できた。（花見外出／担当別外出／選択別外出（パン作り・水族館・博物館）／日帰り旅行（富山・氷見）／新年会（外食）／保護者懇談会／避難訓練等）

- ・作業活動（委託作業、自主製品制作）に関して

9 月上旬に作業委託を受けている一つの企業様より、在庫過多のため生産をしばらく見合わせると話があり作業量が減少したが、1 月末に代替の新しい作業をいただいた。

できる限り現行の作業を継続していきたいと考えているが、今後の利用メンバーによっては、委託作業の継続が難しくなることも考えられる。そうなった場合の活動内容（プログラム）の検討も視野に入れていく。また、自主製品の販売についても尽力していく。

- ・送迎に関して

令和 4 年度末から検討していた利用者の利便性に考慮した送迎に関する対応は、可能な範囲で令和 5 年 4 月下旬から運用開始している。（月・金の朝、普通乗用車でグリーンセンターへ直接送迎）その後、特に問題となる事はなく継続している。

生活介護事業所 ハーモニーかすみ データ

令和6年3月31日 現在

定員	20
登録	22

年齢別人数・平均年齢	20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	計	平均年齢	最年少	最高齢
男性	0	1	4	0	4	1	3	13	51.38	29	72
女性	0	5	2	0	2	0	0	9	33.44	23	57
合計	0	6	6	0	6	1	3	22	44.04		

※65歳

障害支援区分	自立	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計（人数）	合計（区分）	平均
男性				1	3	7	2	13	62	4.77
女性					4	2	3	9	44	4.89
合計				1	7	9	5	22	106	4.82

年間1日当たりの利用者数	R1	R2	R3	R4	R5	（年度）
	21.3	20.2	19.8	18.2	19.0	（人）

生活の場	在宅	GH	入所（ライフ）	合計（人数）
男性	5	5	3	13
女性	4	2	3	9
合計	9	7	6	22

手帳	療育手帳				身体	精神
	A1	A2	B1	B2		
男性	10	0	3	0	1	0
女性	7	0	1	1	1	1
合計	17	0	4	1	2	1

支給市町	坂井市	あわら市	福井市	永平寺町	池田町	大野市	越前町	若狭町	美浜町
（ ）は在宅者数	8（6）	4（1）	1（1）	3（1）	1	1	2	1	1

令和 5 年度 生活介護事業所ハーモニーかすみ 活動報告

月	日	行事内容
4	上旬	個別支援計画案作成
	8	ハーモニー職員会議
	11	花見外出（勝山・花月楼（昼食）／大野・結ステーション周辺散策）
	22	保護者担当別懇談（全体会・個別懇談）・個別支援計画の説明及び承諾
5	17	昼食会（春江町ビストロウ・ルー）
	20	ハーモニー職員会議
	26	福井県知的障害者福祉協会総会出席
	29	嶺北特別支援学校高等部 2 年生現場実習①受入（～6/9）
6	6	担当別外出①（田島牧場&あわら温泉駅アフレアコース）
	12	嶺北特別支援学校高等部 2 年生現場実習②受入（～6/23）
	13	担当別外出②（道の駅・蓮如の里あわら&北潟湖畔荘コース）
	15	担当別外出③（くにみクラゲ公民館コース）
	15・16	北陸地区知的障害者福祉協会施設長会議
	20	担当別外出④（グリーンセンターコース）
	24・25	防火管理（甲種）新規講習
	27	担当別外出⑤（丸岡城・丸岡バスターミナルコース）
7	29	内部研修（権利擁護&事故防止）
	8	ハーモニー職員会議
	11	保護者会奉仕（PM）・ミニ外出（PM・県立歴史博物館）
	26	福井県知的障害者福祉協会・日中支援部会
8	27	特別支援学校高等部 1 年生見学受入①
	1	特別支援学校高等部 1 年生見学受入②
	5	ハーモニー職員会議
	24	内部研修（ミュージック・ケア）
	27	坂井町心身連・ボウリング大会参加（利用者 3 名・職員 1 名）
9	31	選択別外出①ラポーゼかわだコース
	7	福井県知的障害者福祉協会・施設長会議
	8	安全運転管理者講習
	12	選択別外出②松島水族館コース
	16	ハーモニー職員会議
	20	福井県知的障害者福祉協会・防災委員会
	21	選択別外出③一乗谷コース
	26	避難訓練（火災想定）・消防立入検査
		モニタリング作成 担当別個別懇談

10	2	嶺北特別支援学校高等部 1 年生現場実習受入（～9/5）
	4	福井県知的障害者福祉協会・職員研修会
	6	日帰り旅行（富山・氷見方面）
	10	ハーモニー職員会議
	12	坂井市災害避難訓練（PM）
	15	丸岡祭り外出
	17	福井県立大学ソーシャルワーク実習 2 名受入（PM）
	25	福井県知的障害者福祉協会・虐待防止研修
	26	内部研修（感染症・食中毒について）
	26・27	福井県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修（A 日程）FT 派遣
11	3	嶺北特別支援学校 文化祭 自主製品販売（利用者 2 名・職員 1 名参加）
	4	ハーモニー職員会議
	7	坂井地区在住者 見学対応
	15	健康診断（協力医・ともだクリニック医師）
	21	保護者会奉仕（PM）・ミニ外出（PM・県立こども歴史文化館）
	26	ボランティアの集い 自主製品販売
	28	福井県知的障害者福祉協会・防災委員研修
	29	インフルエンザ予防接種
	30	内部研修（障害福祉サービスについて）
12	2・3	福井大学イベント 自主製品販売
	9	ハーモニー職員会議
	10	坂井町心身連・そば打ち体験参加（利用者 3 名・職員 1 名）
	19	ハーモニークリスマス会（保護者 2 名催し依頼）
	26	坂井地区在住者 体験利用（～2 月にかけて計 3 回）
1	16	昼食会（新年会：坂井町・森のめぐみ外食）
	31	県実地指導（監査）
		事業更新申請（生活介護）
2	1	節分行事
	7	特別支援学校高等部 1 年生見学受入③
	17	クラフトバンド講習会受講（職員 4 名）
	21	内部研修（障害者虐待防止・身体拘束等の適正化の推進）
3	5	避難訓練（地震・火災想定）
	16	1 年間ごろうさま会 ハーモニー職員会議
	29	修了式
		モニタリング作成 担当別個別懇談